

Go Beyond～今の自分をを超えてゆけ！～

校長漫筆記

令和8年9月11日
姫路市立高等学校
校長通信 第20号
文責 平山智樹

61歳を迎える私から、未来を生きるあなたたちへ

来週、私は61歳の誕生日を迎えます。還暦という節目の年を過ぎ、自分の人生を振り返ると同時に、毎日輝かしい青春を送る皆さんの姿を見て、これからの「未来」に思いを馳せることが増えました。

今、世の中は猛烈なスピードで変化しています。生成AIをはじめとするデジタル技術の進歩、グローバル化、そして「人生100年時代」の到来。私たちが過ごしてきた「これまでの当たり前」や従来の価値観が、そのまま通用しない場面が確実に増えています。



皆さんが社会の中心となる10年後、そして2050年。その時代の生活スタイルや社会情勢は、誰も正確に予測することができません。一つだけ確かなことは、「今とは大きく異なる世界になっている」ということです。

こうした予測不能な未来を生き抜くために、皆さんには今、学校で身につけてほしい学びがあります。それは、指示を待つのではなく自ら課題を見つけて動き出す「主体的な学び」や、答えのない問いに対して多様な人と対話し深め合う「協働的・探究的な学び」、そして文化や言語の違いを超えて世界とつながる「グローバルな視点」です。

もちろん、進路実現という大きな目標に向け、共通テストなどで求められる基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけることも非常に大切です。確かな知識という土台があるからこそ、より深い探究や思考が可能になります。日々の授業での知識の習得をはじめ、探究活動や学校行事の一つひとつは、すべて皆さんの未来の選択肢を広げるための大切な「武器」になります。

しかし、学びと同じくらい大切なことがあります。人生を60年以上歩んできた一人の先輩として、今しかできない「高校時代の青春を全力で謳歌すること」の大切さを強く感じています。

これから先の長い人生では、大きな喜びもあれば、壁にぶつかる悲しみもあります。そんなとき、思いを分かち合い、支え合える「一生の仲間」をこの学校でつくってください。そして何より、自分自身の「心と体の健康」を大切に保ち続ける習慣を身につけてほしいと思います。それは、これから長く続く人生を生き抜くための、何よりも大切な財産となるからです。

変化の激しい時代だからこそ、しなやかに学び、熱く青春を生きていきましょう。校長として、皆さんの「今」と「未来」を全力で応援しています。